



特集

◆ 新年のごあいさつ
◆ 陸上養殖サーモン
「サイモン」初出荷!!



NEWS

JR四国ニュース・**459**号記念!! 読者アンケート

ご覧いただいているJR四国の広報紙「JR四国ニュース」は、会社発足当時の1987年から発行を開始し、**今号で459(しこく)号を迎えました。**ご愛読いただいている皆様に感謝申し上げるとともに、今後のより良い紙面づくりのため、景品が当たる読者アンケートを企画しました。皆様のご応募をお待ちしております。

抽選で1組に当たる!!
「4S STAY」宿泊券プレゼント

JR四国が手がける古民家や空き家、空き店舗等を活用した宿泊施設「4S STAY」にご招待。2026年3月に新規開業する「しずく by 4S STAY」(愛媛県大三島)を含む7店舗のなかからお選びいただけます。
・宿泊可能期間：2026年4月～6月(4月29日～5月6日を除く)

抽選で10名様に当たる!!
鉄道グッズプレゼント

JR四国の鉄道グッズを詰め合わせでプレゼントします。



しずく by 4S STAY



本町旅宿・阿波池田本町通り

ご応募はこちら



スマートフォン等のカメラで読み込むと簡単にアクセスできます。

1
2026



明けましておめでとうございます

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

日頃よりJR四国並びにJR四国グループ各社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

昨年は、中期経営計画2025の集大成であり、更なる飛躍を目指す年度と位置づけ、「鉄道事業における収益拡大施策の推進」「構造改革の加速」「非鉄道事業における最大限の収益拡大」を重点実施項目として各種施策に取り組みました。

鉄道事業では、瀬戸内国際芸術祭2025や大阪・関西万博、新たに開業したあなぶきアリーナ香川で開催される各種イベントなどを契機として、鉄道利用の促進に努めました。また、8000系特急電車などの車両リニューアルや列車内でのバーコード決済導入など、サービス向上施策も進めることで、お客様のご利用拡大に努めました。非鉄道事業においては、「高松オルネ」や「JR松山駅だんだん通り」でのイベント開催など、グループ一体となり収益の確保・拡大に努めました。さらに、「新しい領域へのチャレンジ」としてM&A戦略にも取り組んでおり、昨年は四国医療器株式会社、株式会社津島工業のグループ入りにより事業ポートフォリオの強化を図りました。

本年は、新しい中期経営計画が始まる年です。長期経営ビジョン2030の達成に向けて、これまで取り組んできた施策の成果を次の中期経営計画に繋いでいき、新たな目標の策定及び達成に向けて取り組んでまいります。

鉄道事業では、3600系ハイブリッド式ローカル車両の営業運転開始などお客様により快適にご利用いただける施策を実施し、「安心して」「喜んで」「末永く」ご利用いただけるサービスの提供に努めてまいります。また、地域イベントと連携した誘客施策やものがたり列車のブランド力強化などによりお客様のご利用拡大に努めるほか、引き続き省力化・省人化による生産性向上に取り組めます。

非鉄道事業では、高松市での新ホテル出店や岡山市での新ブランドによるホテル開発、高知市における外資系ホテル開発にも引き続き取り組むとともに、高松市西宝町で開発を進めていたサービス付き高齢者向け住宅や学生会館が開業します。このほか、インバウンド等による宿泊ニーズの増加や空き家等の社会課題を背景とした空き家等再生事業や新規事業の推進など収益の最大化に取り組めます。

また、地域の様々な関係者との連携や働きかけによって、駅を中心としたまちづくりとの連携、交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化、駅舎や駅周辺環境整備によるご利用者の利便性・快適性向上といった取組みを継続し、「公共交通ネットワークの四国モデル」を追求していきます。

当社グループと四国は運命共同体という認識のもと、交流人口の拡大と地域の発展に貢献する企業グループを目指してまいります。

今後とも、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 四之宮 和幸



2025年12月に初出荷!! 陸上養殖サーモン「サイモン」

JR四国では、2025年4月より、愛媛県漁業協同組合ひうち支所と連携し、愛媛県西条市の名水「うちぬき」を活用したサーモンの陸上養殖事業に取り組んでいます。



なぜJR四国が陸上養殖サーモンを…?

2022年、社内外から新規事業のアイデアを募る「新時代創造プロジェクト」を実施し、多様化する社会情勢の中で新たな収益の柱となる事業の立ち上げを目指しました。昨今の気候変動、世界的な人口増加などにより魚が不足し、近い未来、私たちの食卓に魚が並ばないというような危機が迫っているという課題がありました。その解決策の一つとして陸上養殖に着目しました。養殖魚にサーモンを選んだ理由は、女性やお子様を筆頭に幅広い層に人気があり、日本で最も多く輸入されている魚種であるためです。

愛媛・西条とのかかわり

2024年8月、熊本県八代市でトライアル事業をスタートしました。

そして2025年4月、次なるステージとして愛媛県西条市にある愛媛県漁業協同組合ひうち支所内で本格的な養殖を開始しました。陸上養殖に欠かせないのは、豊富な水量だけではなく、水温や水質といった環境条件も重要なポイントです。「うちぬき」と呼ばれる豊かな水の恵みがある西条市は、養殖に理想的な環境を備えていました。さらに、地元西条市の理解と、愛媛県漁業協同組合ひうち支所の協力を得ることができたことも大きな支えとなりました。



みなさまの投票で名称が「サイモン」に決定しました!!

2025年9月、西条産サーモンを地域の特産品としてのブランド化を図るため、名称募集を行い、全国から約2,200件の応募が寄せられました。2025年12月の初出荷を前に名称を決定すべく、西条市で開かれたイベント内で来場者のみなさまに投票いただき、その結果「サイモン」に決定しました。名前の由来は「西条産サーモン」を略して「サイモン」となりました。



味の特徴は…?

「サイモン」はエサに粉ミルクを混ぜて与えています。これにより、魚特有の臭みが少なく、脂っこさを抑えたあっさりとした味わいの中にも、甘みと旨みが感じられるサーモンに育ちます。今後は愛媛県内飲食店などでの提供のほか、ふるさと納税の返礼品としての出荷を計画しています。

担当者の想い

当社としても一次産業は初めての取り組みであり、手探りからのスタートでした。活動していく中で、熊本県の企業である有限会社ひらやま、西条市、愛媛県漁業協同組合ひうち支所、そして地域の皆様のご理解・ご協力があり、陸上養殖をスタートすることができた。命名の際にはたくさんの方から名称案をいただきました。地域の新しい特産品誕生への期待を感じるとともに、おいしいサーモンを養殖しないといけないという気持ちに改めてなりました。素晴らしい水と徹底した管理で臭みがなく華やかな香りと強い旨みがある「サイモン」、見かけたらぜひ食べてみてください!!

事業開発本部 森田社員、廣瀬社員



日中時間帯集中工事のお知らせ

工事に伴い一部の列車が運休となりますのでご注意ください

JR四国では、労働人口の減少に伴い線路設備の保守を行う作業員の確保が困難となりつつある中、老朽化した線路設備の改良工事等を効率的に進めるとともに作業員の働き方改革を図るため、日中時間帯に集中的に保守工事を実施いたします。これに伴い、一部区間で列車の運転を休止します。

ご利用のお客さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

運転を休止する線区・日程

予讃線	松山駅～八幡浜駅間	1月14日・15日の一部時間帯
	八幡浜駅～宇和島駅間	2月9日・10日・12日・16日・17日の一部時間帯
予讃線(海回り)	伊予市駅～伊予大洲駅間	1月19日・20日・21日の一部時間帯
高德線	引田駅～徳島駅間	2月16日・17日の一部時間帯
土讃線	高知駅～窪川駅間	2月9日・10日・12日・16日・17日の一部時間帯

詳細な時間帯・運休列車・代行輸送等の情報は、JR四国のホームページよりご確認ください。

スマートフォン等のカメラで読み込むと簡単にアクセスできます。





沿線通学生 寄稿コーナー 第13回

MY STATION

* ☆ 香川大学 ☆ *



このコーナーは四国の通学生のみなさんに鉄道に親しみをもってもらいたいと企画しました。年4回掲載します。

最寄駅 昭和町駅

JR四国と四国の4国立大学は、2017年9月に四国の地域振興・観光振興・人材育成について連携協力する協定を締結し、地域活性化につながる取り組みを進めてまいりました。連携事業の一環として、各大学の学生が地域資源の発掘・調査を行い、考案した観光に関する企画をJR四国が旅行商品として市場展開を行う「地域観光チャレンジ」に取り組んでいます。今回は、「地域観光チャレンジ2025」に参加された香川大学の学生の皆さんに寄稿いただきました。



白組 白川 穂乃果さん・白石 ほのみさん (経済学部3年)

ツアー 「讃岐の甘味 昔話と今の味」

香川で親しまれる甘味の昔と今を知れるツアーです。香川では正月の定番料理である「あん餅雑煮」、起源となった黒米を使用した「おはぎ」、丸亀城初代藩主である生駒親正の姫君がお輿入れの際に献上された「おいり」に関する歴史を学びながら、甘味を堪能できます。誰かに言いたくなるようなトリビアと出会えるはずです。



【地域観光チャレンジで学んだこと】

地域観光チャレンジを通して、お金をいただいてモノやサービスを提供する責任感が身につきました。最初はゼミ活動の一環として義務的に取り組んでしまっているところがありました。しかし、ツアーの行程作成やお店との交渉を重ねるうちに、「より良いものを作りたい」という思いが芽生えました。交渉の難航や資料不足など思うようにいかないこともありましたが、結果として最終審査会では銀賞をいただくことができました。



これまでの大学生活では無かった、地域の方々と関わり、JR四国の方々と共同で商品を作成するという経験は、自ら考え行動する力を養う貴重な機会となり、社会人として責任をもって仕事に取り組む姿勢を学ぶことができました。



Aqua Nexus

岡本 花凜さん・三原 苑華さん (経済学部3年)

ツアー 「東かがわ養殖ものがたり 〜ハマチとキャビアの秘密〜」

2人とも海鮮が好き!香川といえばハマチ養殖!という考えからスタートした私たちらしいツアーです。このツアーだからこそ体験できるハマチの解体ショーやチョウザメの養殖現場など見どころ満載です!また、ただ養殖の現場を見学するだけでなく、エサやりや釣り体験を通じて養殖を身近に感じてもらえます。食べて、見て、東かがわの養殖の歴史をたどる全世代の方々に楽しんでいただける内容になっています!参加していただける皆さんの素敵な思い出になること間違いなしです!



【鉄道とのかかわり】

大学1年生の時、快速マリンライナーで通学していました。朝の通勤通学ラッシュ時、乗客全員が気持ちよく利用できるように声掛けや、終点・高松駅での降車時に「気を付けて、いってらっしゃいませ。」といった心優しい、一日を気持ちよくスタートできるようなアナウンスが今でもとても印象的です。



あやがわのおごめマイスター

綾川お米米スター 泥川 萌香さん・平尾 果南さん (経済学部3年)

ツアー 「ご飯と笑顔においでまい。綾川の恵」

香川と言えば讃岐うどんですが、このツアーは綾川が誇るブランド米「おいでまい」を堪能できるものになっています。体験や実食が多くあり、聞くだけではなく五感で楽しむことができます。開発から加工品まで「おいでまい」のことをくまなく知ることができ、心もお腹もいっぱいになれるツアーです。まだまだ知名度の低い「おいでまい」ですが、このツアーを通して県内の人だけでなく県外の方にもたくさん知ってもらえたいと思います。



【鉄道とのかかわり】

高校時代は毎日JRで通学していました。朝の車内はいつも人でいっぱいでしたが、同じ時間に乗る顔ぶれもだんだん覚えていきました。窓の外の景色を眺めながら音楽を聴いたり、友達とたわいもない話をしたり、特別な出来事があったわけではないけれど、今思えば日常の積み重ねが一番の思い出です。



学長からひと言

香川大学 学長 上田 夏生 先生

香川大学は地域に根ざした学生中心の大学を目指しています。県内各地域において、市町や企業・団体と連携して、地域活性化に向けた学生プロジェクトを積極的に展開しています。これらの活動を通じて、学生は観光振興や地域貢献への実践力、課題解決能力を身につけることができます。JR四国との連携事業である「地域観光チャレンジ」にも学生がチームで参加しており、企画立案能力を養う絶好の機会になっています。



JR四国先輩からのメッセージ

総務部勤労課

佐々木 理那 社員 (2021年卒業)

入社後は車掌業務、観光列車でのアテンダント業務を経て、現在は労働時間管理等の業務を行っています。大学生の時に携わった「地域観光チャレンジツアー」をきっかけに四国の魅力に気付き、入社に至りました。当時、友人達と現地調査を行い、悩みながらも企画した経験が今も活かしています。

皆さんがこの経験をきっかけとして地域の未来を考え、四国各地でご活躍されることを心より願っております!



香川大学

ABOUT
THE
SCHOOL

- 開設年度:1949年
- 学生数:学部 5635人、大学院 854人
合計6489人(2025.5.1時点)

列車の発着時刻、運賃・料金、鉄道企画商品に関するお問い合わせ

JR四国電話
案内センター ☎0570-00-4592

(お客様がお使いの電話回線の種類によってはご利用いただけない場合があります。)

受付時間 (年中無休)
8:00~19:00
通話料がかかります。



シコクを、おトクに。スマえきで。

「スマえき」はいつでもどこでもきっぷが買える、JR四国のチケットアプリです。



JR四国は国土交通省が主体で全国のJRや私鉄各社が取り組む「鉄道でエコキャンペーン」に参加しています。

発行:四国旅客鉄道株式会社 広報室
〒760-8580 香川県高松市浜ノ町8番33号